

催吐リスク moderate

肺 (PTX150-200+CBDCA5-6+BEV15)d1/c21d

薬剤名	投与経路	投与量	希釈液	点滴時間 (分)	投与日(day)
クロルフェニラミンマレイン酸塩	注射	5	mg		1
パロノセトロン	注射	0.75	mg		1
デキサメタゾン	注射	16.5	mg 生食	100 mL 30	1
パクリタキセル	200	mg/m ²	5%糖液	500 mL 180	1
カルボプラチン	6	AUC	5%糖液	250 mL 60	1
アバスチン	15	mg/kg	生食	100 mL 30	1
				mL	
				mL	

内服薬

デキサメタゾン 8mg 分2 朝昼食後 day2,3

投与基準等

Ⅱ. 投与基準 (例:白血球 $\geq 2000/\text{mm}^3$ 、好中球 $\geq 1000/\text{mm}^3$)

- ・白血球 $2,000/\text{mm}^3$ 以上 かつ 好中球 $1,000/\text{mm}^3$ 以上
- ・血小板 100,000 以上
- ・PS 0 or 1
- ・ 37.5°C 以上の発熱が無い事

Ⅲ. 減量基準 (例:Grade3 以上の好中球減少時、次回より投与量を80%に減

Grade3以上の好中球減少時、以下の投与量に減量する(国内臨床試験に準ず

- ・パクリタキセル 150mg/m²
- ・カルボプラチン AUC 5
- ・ベバシズマブは減量規定なし

Ⅳ. 重大な副作用 (例:好中球減少 Grade3 以上37.5%)

- ・アナフィラキシーショック
- ・骨髄抑制
- ・間質性肺炎など

ベバシズマブ特有の副作用

- ・喀血
- ・腫瘍出血
- ・血栓塞栓症 など

添付参考資料(文献・ガイドライン・治験計画書・研究計画